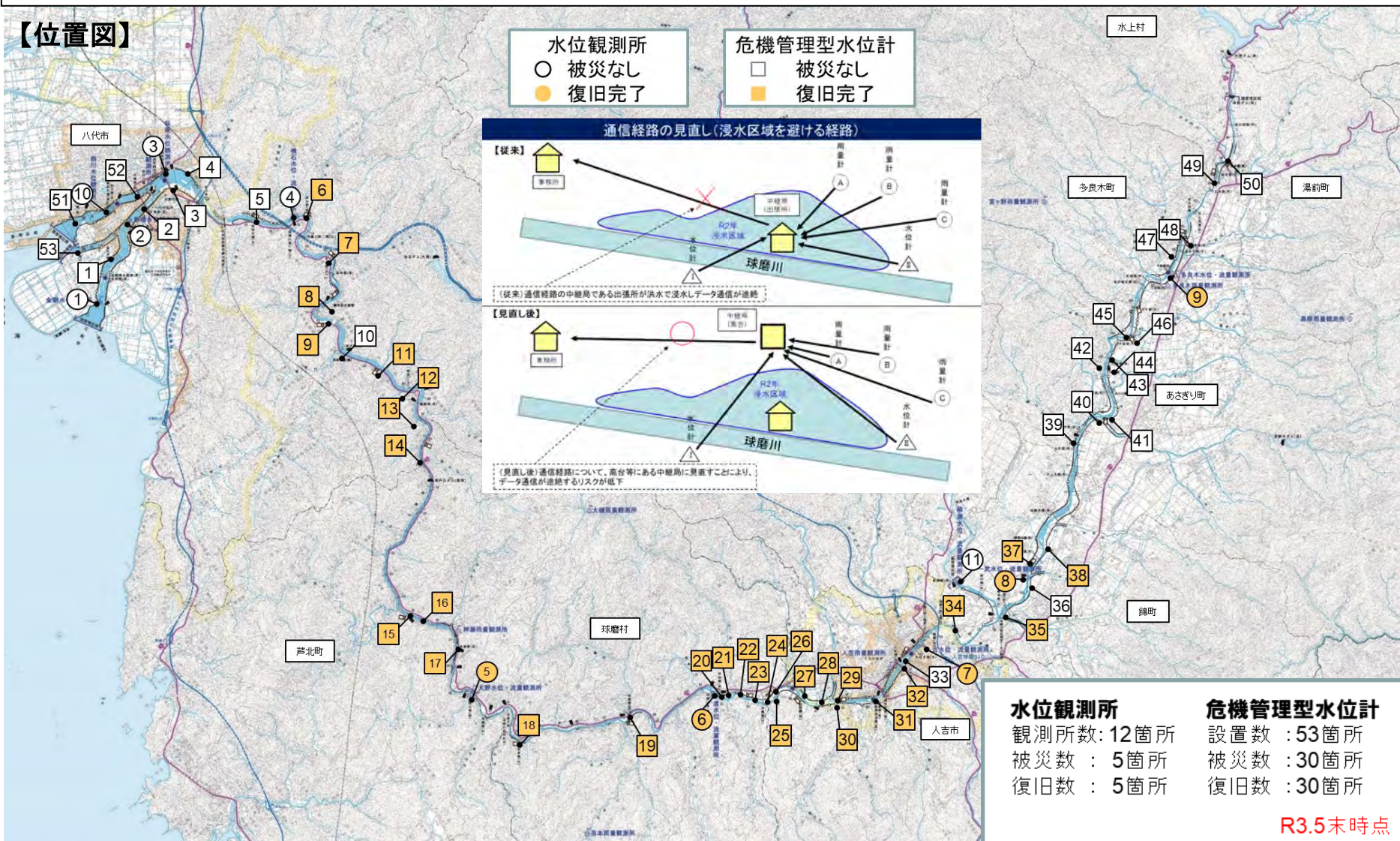


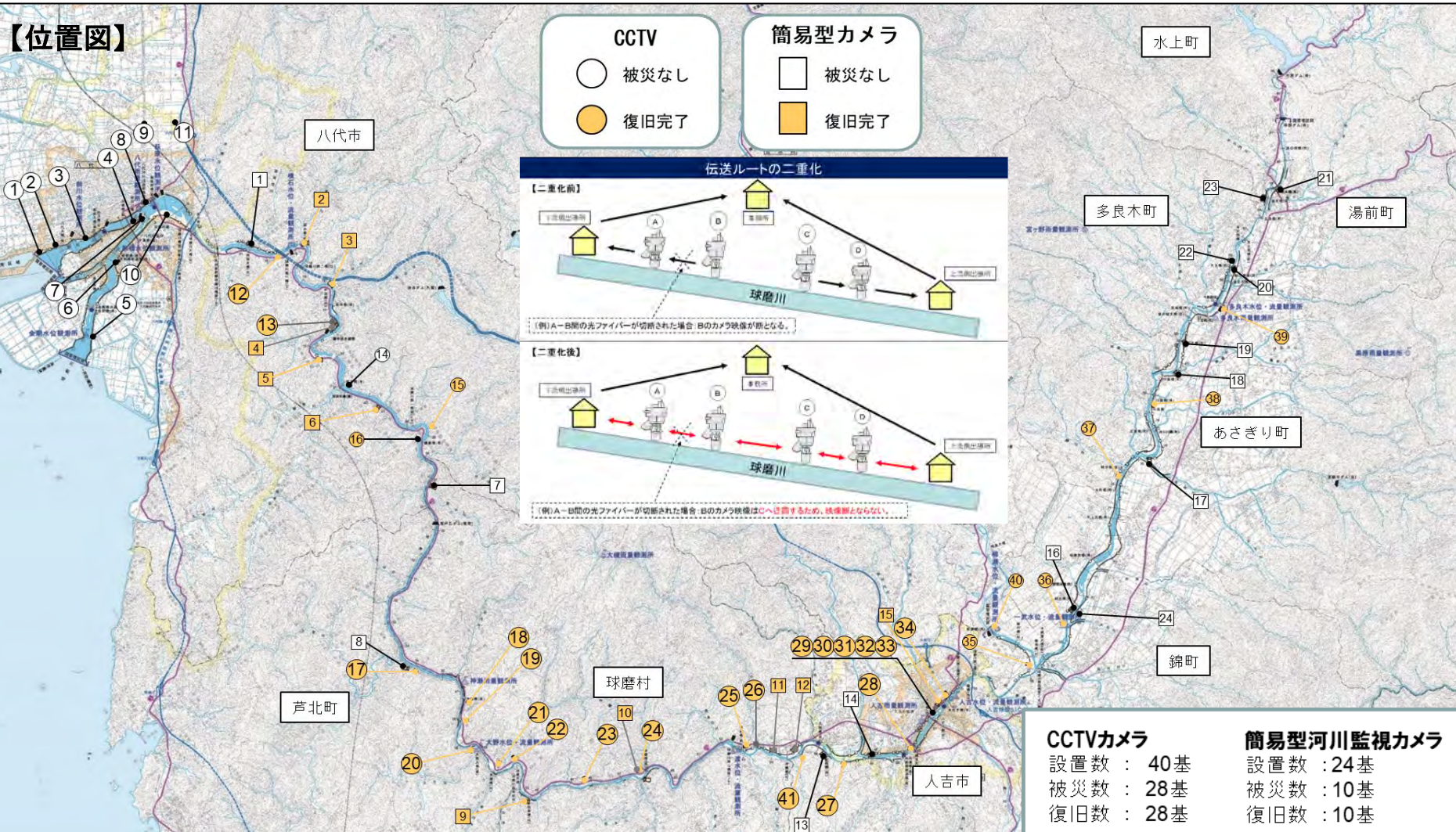
- 被災した全35箇所(水位観測所5箇所、危機管理型水位計30箇所)について、5月末に復旧を完了。
- 復旧とあわせて、令和2年7月豪雨が再度発生した場合でもデータ通信が途絶するリスクを低下させるために通信経路の見直し(浸水区域を避ける経路に変更)を実施。

【位置図】



- 被災した全38箇所(CCTVカメラ28箇所、簡易型カメラ10箇所)について、3月までに復旧を完了。
- 復旧とあわせて、令和2年7月豪雨が再度発生した場合でも映像通信が途絶するリスクを低下させるために伝送ルートの二重化を実施した。
- 今後は、応急復旧したカメラの機能向上(夜間視認性向上等)等に取り組んでいく。

【位置図】



- 令和2年7月豪雨により、排水施設4箇所、排水樋管2箇所が被災。
- 排水施設(4箇所)については、令和2年8月に応急復旧が完了し、従前の排水機能を確保済み。
- 排水樋管(2箇所)については、令和2年9月に応急復旧が完了、令和3年5月に本復旧を完了した。

●舟戸排水施設 (球磨川右岸52.6k付近)

被災状況



応急復旧後



●九日町排水機場 (球磨川右岸61.3k付近)

被災状況



応急復旧後



●渡排水施設 (球磨川右岸52.9k付近)

被災状況



応急復旧後



●八田排水樋管 (川辺川右岸0.5k付近)

被災状況



本復旧後



※逆流防止のゲートを設置

●渡第三排水樋管 (球磨川右岸53.3k付近)

被災状況



本復旧後



※逆流防止のゲートを設置

●今村排水施設 (球磨川右岸53.7k付近)

被災状況



応急復旧後

